



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日

上場会社名 日本インシュレーション株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5368 URL <https://www.jic-bestork.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中野 強
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経営企画部部长 (氏名) 金子 一郎 (TEL) 06-6210-1250
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,098	△10.1	197	△46.7	211	△43.0	140	△43.2
2026年3月期第1四半期	3,445	22.7	369	102.5	370	80.2	247	87.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 209百万円(△33.1%) 2026年3月期第1四半期 313百万円(127.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	16.25	—
2026年3月期第1四半期	28.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	18,235	14,663	80.4
2026年3月期	18,840	14,800	78.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 14,663百万円 2026年3月期 14,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,811	△19.7	281	△59.5	270	△61.5	173	△63.9	19.87
通期	13,050	△9.3	1,125	△30.2	1,070	△33.3	734	△37.7	84.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	8,707,200株	2026年3月期	8,707,200株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	40,193株	2026年3月期	39,943株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	8,667,007株	2026年3月期1Q	8,652,537株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。したがって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性も有しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調を維持しております。一方で、中東情勢の影響については引き続き注視する必要があり、金融資本市場の変動などによる影響も懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績につきましては、建築関連では、データセンター向け耐火被覆工事が大幅に増加したものの、物流施設やオフィス向け耐火被覆工事が減少し、前期に売上を押し上げた大型案件向け販売も完了したことなどから、建築関連セグメント全体の売上高は前年同期を下回りました。プラント関連では、メンテナンス工事は増加したものの、建設工事が減少し、商品販売も微減となったことから、プラント関連セグメント全体の売上高は前年同期を下回りました。

営業利益面では、売上総利益の減少や研究設備関連に伴う販管費の増加等により減益となりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は3,098,338千円(前年同期比10.1%減)、営業利益は197,283千円(前年同期比46.7%減)、経常利益は211,129千円(前年同期比43.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は140,852千円(前年同期比43.2%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<建築関連>

工事部門においては、建設需要が旺盛なデータセンター向けの耐火被覆工事が大幅に増加したものの、物流施設、オフィス向け等の耐火被覆工事が減少し、工事売上高は前年同期比で減少しました。また、販売部門も前期に売上を計上した大型案件向けの煙突ライニング材等の販売が完了したことが影響し、販売売上高は前年同期比で減少しました。

その結果、建築関連全体の売上高は1,039,637千円(前年同期比14.7%減)、営業利益は197,104千円(前年同期比23.3%減)となりました。

<プラント関連>

工事部門においては、鉄鋼分野のメンテナンス工事は増加したものの、前期に大型の建設案件の受注があった化学、電力分野の建設工事が減少し、工事売上高は前年同期比で減少しました。また、販売部門においても、前期に受注があった商品販売が減少し、販売売上高は前年同期比で微減となりました。

その結果、プラント関連全体の売上高は2,058,700千円(前年同期比7.5%減)、営業利益は327,947千円(前年同期比12.2%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて605,038千円減少し、18,235,406千円となりました。

(流動資産)

流動資産については、前連結会計年度末に比べて768,829千円減少し、11,554,274千円となりました。これは主に、売掛金が99,901千円増加したものの、完成工事未収入金が358,423千円、電子記録債権が267,286千円、契約資産が190,544千円、その他が41,440千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産については、前連結会計年度末に比べて163,791千円増加し、6,681,131千円となりました。これは主に、繰延税金資産が11,572千円減少したものの、投資有価証券が92,841千円、機械装置及び運搬具（純額）が59,945千円、建物及び構築物（純額）が15,338千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債については、前連結会計年度末に比べて378,764千円減少し、2,426,518千円となりました。これは主に、その他が378,626千円増加したものの、未払法人税等が252,086千円、支払手形及び買掛金が238,988千円、賞与引当金が135,177千円、工事未払金が87,009千円、設備支払手形が38,048千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債については、前連結会計年度末に比べて89,565千円減少し、1,145,010千円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が82,587千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べて136,707千円減少し、14,663,878千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が61,899千円増加したものの、利益剰余金が205,837千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日に公表いたしました予想数値からの変更は行っておりません。今後、さらに経済及び事業環境が一層悪化する等の事態が発生した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,068,237	6,098,896
受取手形	30,542	15,561
電子記録債権	1,137,209	869,923
売掛金	717,788	817,690
完成工事未収入金	2,150,232	1,791,809
契約資産	1,251,777	1,061,232
商品及び製品	588,818	560,135
仕掛品	185,813	187,689
原材料及び貯蔵品	127,512	127,603
その他	65,172	23,731
流動資産合計	12,323,104	11,554,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,354,621	1,369,960
機械装置及び運搬具（純額）	1,106,934	1,166,880
土地	2,721,445	2,721,445
建設仮勘定	49,658	60,930
その他（純額）	61,248	64,043
有形固定資産合計	5,293,909	5,383,259
無形固定資産		
ソフトウェア	66,105	62,752
その他	8,477	8,258
無形固定資産合計	74,583	71,010
投資その他の資産		
投資有価証券	996,228	1,089,070
繰延税金資産	54,025	42,453
その他	148,593	145,338
貸倒引当金	△50,000	△50,000
投資その他の資産合計	1,148,847	1,226,861
固定資産合計	6,517,340	6,681,131
資産合計	18,840,444	18,235,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	485,072	246,084
工事未払金	530,460	443,450
契約負債	123,604	145,636
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	401,250	375,000
未払法人税等	352,146	100,060
賞与引当金	304,094	168,916
完成工事補償引当金	22,483	19,920
工事損失引当金	3,258	3,958
設備関係支払手形	38,048	-
その他	444,864	823,490
流動負債合計	2,805,283	2,426,518
固定負債		
長期借入金	487,500	475,000
資産除去債務	25,459	25,546
役員退職慰労引当金	144,293	61,706
健康被害補償引当金	115,226	115,226
再評価に係る繰延税金負債	435,865	435,865
その他	26,231	31,666
固定負債合計	1,234,575	1,145,010
負債合計	4,039,858	3,571,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,247	1,200,247
資本剰余金	951,751	951,751
利益剰余金	11,457,270	11,251,432
自己株式	△33,206	△33,206
株主資本合計	13,576,062	13,370,225
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	776,359	776,359
その他有価証券評価差額金	476,781	538,681
為替換算調整勘定	△28,618	△21,388
その他の包括利益累計額合計	1,224,523	1,293,653
純資産合計	14,800,585	14,663,878
負債純資産合計	18,840,444	18,235,406

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,445,936	3,098,338
売上原価	2,506,707	2,287,146
売上総利益	939,229	811,192
販売費及び一般管理費	569,327	613,908
営業利益	369,902	197,283
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,784	12,958
為替差益	-	2,387
賃貸収入	4,446	4,504
その他	869	2,235
営業外収益合計	14,100	22,086
営業外費用		
支払利息	2,602	4,091
為替差損	6,635	-
賃貸費用	2,299	2,734
固定資産除却損	735	374
その他	1,014	1,040
営業外費用合計	13,286	8,240
経常利益	370,716	211,129
特別損失		
減損損失	4,082	-
特別損失合計	4,082	-
税金等調整前四半期純利益	366,634	211,129
法人税、住民税及び事業税	147,416	87,195
法人税等調整額	△28,688	△16,918
法人税等合計	118,728	70,276
四半期純利益	247,905	140,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	247,905	140,852

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	247,905	140,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,776	61,899
為替換算調整勘定	△935	7,230
その他の包括利益合計	65,841	69,130
四半期包括利益	313,747	209,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313,747	209,982
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,219,505	2,226,431	3,445,936	—	3,445,936
計	1,219,505	2,226,431	3,445,936	—	3,445,936
セグメント利益	257,070	373,553	630,624	△260,722	369,902

(注) 1. セグメント利益の調整額△260,722千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第1四半期連結累計期間に4,082千円の減損損失を計上しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,039,637	2,058,700	3,098,338	—	3,098,338
計	1,039,637	2,058,700	3,098,338	—	3,098,338
セグメント利益	197,104	327,947	525,052	△327,768	197,283

(注) 1. セグメント利益の調整額△327,768千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	72,603千円	81,824千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。